



学校だより

学校教育目標
～生き生き日枝っ子～

令和7年6月25日

7・8月号

横浜市立日枝小学校

大切な命を守る

校長 望月 重晴

6月に入り、真夏を思わせるような暑さが続いています。2年生が育てている夏野菜は、たっぷりの日差しを浴びて、ぐんぐんと大きく育っています。子どもたちの成長と重なるような、力強い季節の訪れを感じます。一方で、この暑さは体調管理にも注意が必要な時期です。体育をはじめとする屋外での活動では、熱中症への対策が欠かせません。学校でも水分補給や休憩の時間をしっかりと確保しながら、安全に配慮した取り組みを進めています。ご家庭でも、お子さまの体調に気を配っていただき、元気に過ごせるようご協力いただけますと幸いです。6月は、5年生の三浦宿泊体験学習、4年生の大池宿泊体験学習と、子どもたちにとって大きな行事が続きました。7月には、6年生が日光への修学旅行を予定しています。どの活動も、子どもたちの心に残る素敵な思い出となるよう、教職員一同、丁寧に準備を進めてまいります。

さて、6月9日（月）には、引き取り訓練を実施いたしました。お忙しい中ご参加いただき、誠にありがとうございました。この訓練は、登校後に大地震などの災害が発生した際、保護者の皆様に確実にお子さまを引き渡すための大切な取組です。多くの保護者の皆様のご協力のおかげで、無事に訓練を終えることができました。学校では、引き取り訓練のほかにも、地震・火災・不審者対応などの防災訓練を定期的に行っています。これらの訓練を通して、子どもたちが「自分の命を守る力」を身につけるとともに、「他の人の命を大切にする心」を育ていけるよう、日々の教育に取り組んでいます。

また、6月19日（木）には、第1回学校保健委員会が開催されました。テーマは「運動で日枝っ子の心とからだを元気もりもりパワーにしよう～何年後の日枝っ子も健康で元気～」です。保健委員会の児童や各学級の代表児童、教職員に加え、学校医の先生方にもご参加いただきました。当日は、横浜市南スポーツセンターの野条陽一先生をお迎えし、運動の大切さについてご講演いただきました。運動は、体力や運動能力の向上だけでなく、心の健康にもつながること、そして人それぞれの状況に応じた配慮が必要であることなど、子どもたちにとって大切な学びがたくさんありました。この学びをもとに、各学級では1年間の「めあて」や「取組内容」について話し合いを進めています。



学校保健委員会の様子

災害から身を守ること、健康に気を付けて生活することは、命を大切にすることにつながります。学校生活の中で、子どもたちが「自分の命を大切にする心」「他の人の命を思いやる心」を育ていけるよう、私たち教職員も一人ひとりに寄り添いながら支えてまいります。今後とも、子どもたちが安心して笑顔で過ごせるよう、引き続き、温かいご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。